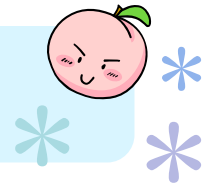


## 鏡開きのお話（中）



みなさん、こんにちは。新しい年が始まりました。正月になると「今年もがんばろう！」という気持ちになりますね。

ところで、みなさんは、1月の行事食と聞いて何を思いうかべますか？

正月の雑煮やおせち料理、1月7日の七草がゆ、そして1月11日は鏡開きのぜんざいなどがあります。

その中で、今日は鏡開きのお話をします。鏡開きとは、一年無事に終わられたことを神様に感謝しながら、年末から正月に神様へ供えた鏡もちをみんなで分け合って、今年1年の幸せと健康を願って食べます。鏡もちには、その年の年神様が宿ると考えられていました。また、丸いもちの形は家庭円満を表し、もちを重ねた姿は1年をめでたく重ねるという意味もあるそうです。

鏡開きの日には、鏡もちを小さく割り、そう煮やぜんざいを作って食べます。

今日の給食は、それにちなんで、そう煮を作りました。今年1年の幸せと健康を願いながら、味わって食べましょう。